

第6章

計画の実現に向けて

第6章 計画の実現に向けて

6-1 都市づくり、地域づくりの主体と役割分担

都市計画マスタープランに掲げられた都市計画の基本方針や目標の達成に向け、全体構想や地域別構想を進めていくためには、「都市づくり」、「地域づくり」の主体である市民・事業者・行政等が、各々の役割を担っていくことが必要です。

特に、魅力的で、よりよい都市づくり、地域づくりのため、「高浜市自治基本条例」に基づく参画と協働により、市民・事業者・行政等が都市計画マスタープランを共通の指針として、それぞれが自らの特性を活かしながら都市づくり、地域づくりを進めることが重要です。

※「都市づくり」：全市的な取組、またはその取組が市全体に関連する取組

※「地域づくり」：地域的な取組

市民の役割

都市の将来像や都市づくりに関心を持つとともに、都市計画マスタープランをはじめとした本市の都市づくり施策を理解し、参画、提案することが期待されます。

地域づくりの主体として、市民相互が協力し、創意工夫のもと地域の個性や特色を活かした地域づくりを推進します。

事業者の役割

地域社会の一員として、都市計画マスタープランをはじめとした本市の都市づくり施策を理解し、市民主体の地域づくり活動等に協力するとともに、事業者としての専門性を活かし、魅力ある都市づくりに貢献することが期待されます。

行政の役割

都市計画マスタープランをはじめとした本市の都市づくり施策を推進します。

都市計画に関連する情報提供に努めるとともに、市民や事業者など、様々な主体が都市づくり、地域づくりに参画する仕組みや支援等の提供に努めます。

市民主体の地域づくり活動や、事業者の都市づくりの活動を支援するとともに、都市づくり全体の調整役を担います。

6-2 計画の見直し

都市計画マスタープランは、長期的な計画であることから、その実現には一定の期間を要します。

このため、都市計画マスタープランは、今後の社会情勢等の変化による新たな都市づくりの課題や市民ニーズへと対応するべく、上位関連計画との整合を図りつつ、事業の進捗状況や成果の評価・検証を行いながら、必要に応じて計画内容の見直しを適切に行っていくものとします。

図 都市づくり、地域づくりの役割図

